



2018年7月27日

報道関係各位

日本マクドナルド株式会社

“小学生の甲子園”と称される「マクドナルド・トーナメント」全国大会 8/19(日)明治神宮野球場で開幕！

子供たちの夢と希望を応援するマクドナルド、今年も全国のスポーツ少年少女を積極的にサポート

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO:サラ・エル・カサノバ)が、1986年よりサポートを続ける「高円宮賜杯 第38回 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会が8月19日(日)より開催されます。

各都道府県予選を勝ち抜いてきた51チームのみが出場できる本大会は、今や高校野球の甲子園出場以上の狭き門となっており、現在では『小学生の甲子園』と称されています。明治神宮野球場で開催される開会式では、入場行進や近年は元プロ野球選手が参加する始球式などが行われ、未来の野球界を担う選手たちおよそ1,000名の声が球場に響き渡ります。全国の学童球児が注目する日本一のチームは、24日に決定する予定です。

マクドナルドでは、学童野球をはじめとして、スポーツに全力で取り組む子供とご家族のサポート活動を積極的に展開しております。全国大会及び都道府県予選大会のサポートや、全国大会での全力プレーをマクドナルドの店舗で誓う団結式の開催を中心とした地域密着サポート活動を行っております。また、学童球児、サッカー少年少女ひとりひとりのスキルアップや食育をサポートする「スポーツキッズ手帳」を、今年も約55万人の子供たちへと届けました。昨年よりスタートした、彼らを支えるママたちにも役立つサポート情報発信は今年も継続し、「子供とのコミュニケーションの参考になる」とのお声をいただいております。

マクドナルドはこれからも、子供たちの心とからだの健全な成長を願って、全ての人たちとの絆を大切に地域貢献活動から全国規模のイベントまで、子供たちの夢や希望、情熱を応援する様々なスポーツ支援活動を積極的に行ってまいります。

「マクドナルド キッズスポーツ支援活動 2018」

■全国大会サポート活動

- ・高円宮賜杯 第38回 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント
8月19日(日)11:00~@明治神宮野球場 ※試合は20日(月)より都内5野球場にて実施
- ・JFA 第42回全日本U-12サッカー選手権大会

■地域密着型サポート活動

- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会告知(マクドナルド全店舗にて各地域大会期間中告知ポスターを掲示)
- ・団結式実施「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」「JFA 全日本U-12サッカー選手権大会」(都道府県代表チームをマクドナルド店舗にご招待)
- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会出場チームに、団結式にて「マクドナルドワッペン」「大会記念ボール」贈呈
[新プログラム(全日本軟式野球連盟協力)]
- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会スマイルソックス行進

■スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート活動

- ・キッズスポーツ手帳配布(約55万人対象)

■スポーツキッズママサポート活動

- ・スポーツを頑張る子供をサポートするママに役立つ情報の発信
日本最大級女性口コミサイト「ウィメンズパーク」内開設スペシャルコンテンツ「スポーツキッズママになろう！」

＜一般のお客様のお問い合わせ先＞

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

マクドナルド キッズスポーツ支援活動 2018

■全国大会サポート

【学童野球】「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」

近隣の学童野球チームや地元の大会を支援していた店舗のコミュニティ活動がきっかけとなり、1986年より特別協賛としてサポートを続けている、マクドナルドにとって最も歴史ある活動のひとつです。また、マクドナルドの公式 Facebook では、各都道府県予選を勝ち抜き全国大会出場となったチームのご紹介や、大会情報などを随時更新しています。

[大会概要] 全国およそ24万人12,000チームが参加する国内最大級の野球大会で、今や高校野球の甲子園出場以上の狭き門となっており、現在では『小学生の甲子園』と称される、学童球児憧れの大会です。

会期 : 2018年8月19日(日)~24日(金)

開会式 : 2018年8月19日(日) 11:00 @明治神宮野球場(東京都新宿区)

参加 : 51チーム

【少年サッカー】「JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会」

マクドナルドは、2011年第35回大会よりサポートを開始しました。各都道府県の代表チームが集う全国大会では、元日本代表選手の北澤豪氏にご参加いただくイベントも予定されています。

[大会概要] 全国約9,000チームの頂点を決める大会です。本大会は、全国大会が12月開催ですが、子供たちの気迫溢れるプレーによる熱気が寒さを吹き飛ばす、サッカー少年少女憧れの大会です。

会期 : 2018年12月25日(火)~29日(土)

開会式 : 2018年12月25日(火) @鹿児島市民文化ホール

参加 : 48チーム

■地域密着型サポート

① “我が街のチーム”を応援！都道府県大会告知ポスター掲示

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会開催期間中に、その都道府県内にあるマクドナルドの店舗において地元で開催される大会のポスターを掲示します。

② 都道府県代表チームをマクドナルド公式 Facebook にてご紹介

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」と「JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会」の予選大会を勝ち抜いた都道府県代表チームの集合写真をマクドナルドの公式 Facebook でご紹介し、全国大会出場を祝福いたします。

③ 都道府県代表チームをマクドナルド店舗に招待、激励する「団結式」開催

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」と「JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会」の予選大会を勝ち抜いた都道府県代表チームの選手たちにマクドナルドで食事を楽しんでもらうとともに全国大会での全カプレーを誓い合い、チームの団結を高めてもらいます。かつて試合前の野球少年に、勝利したら食事をプレゼントするというマクドナルドスタッフの言葉に、選手たちが一致団結して勝利したという店舗でのエピソードなどから、学童野球は1994年から、少年サッカーは支援を開始した2011年から継続して実施しています。「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会出場チームには、全国各地の激戦を勝ち抜いた勲章である「マクドナルドワッペン」と「大会記念ボール」が贈呈されています。



マクドナルドワッペン



④ われらが都道府県代表チームの「チーム写真掲示」と「応援メッセージ」募集

団結式実施マクドナルド店舗にて、代表チームの写真を掲示すると同時に、店舗近隣の皆さまからの応援メッセージを募集します。店内に用意しておりますカードにメッセージをご記入の上、掲示してあるポスターに貼付いただきます。地域の皆さまの声援を力に変えて全国の舞台を全力で戦ってきていただきたいと考えております。

【新プログラム(全日本軟式野球連盟協力)】

今年は、全日本軟式野球連盟及び各都道府県軟式野球連盟ご協力のもと、病気の子供とその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」への募金活動を推進いただくこととなりました。都道府県予選大会において募金に参加した学童球児が、300円以上の募金で1足、募金の「しるし」として用意される赤と白のボーダー柄のスマイルソックスを履いて開会式で入場行進するものです。チャリティを通じた「思いやり」の心の育成をサポートすることが目的とされています。全国約 800 チームより申込があり、各地で赤と白のスマイルソックスで元気に行進する学童球児が見られました。

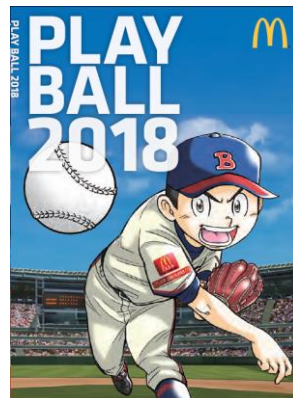


■スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート

① キッズスポーツ手帳配布

全国の学童球児およびサッカー少年少女を対象に、夢への熱い想いと技術向上を目指し、スキルアップをサポートする情報や、マクドナルドならではの特典がもらえる情報が満載で、自ら学びながら成長していけるよう年間を通じて活用できる手帳です。2014年より配付を開始し、今年は「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」の予選大会に参加する球児約 24 万人と、「JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会」への出場を目指す日本サッカー協会に(4種)登録している全チームの所属選手約 31 万人、合計約 55 万人※1に提供しています。

※1…2018年3月時点での登録数となります。



学童球児向けスポーツ手帳
「PLAY BALL 2018」表紙



サッカー少年少女向けスポーツ手帳
「KICK OFF 2018」表紙

【キッズスポーツ手帳主な内容】

- 1日15分練習ブック [野球]侍ジャパンU-12 仁志敏久監督 監修、インタビュー/[サッカー]川崎フロンターレ 中村憲剛選手 監修、インタビュー
- [野球/サッカー]大会紹介 (高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント/JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会)
- [野球/サッカー]ルール博士クイズ
- [野球]大事に使うからうまくなる「クラブお手入れ方法」/[サッカー]:心をみがく「整理整頓」
- [野球/サッカー]強い体になるための食事法
- 野球/サッカーあるある
- 特別クーポン(マクドナルド商品お買い上げでハンバーガー1個プレゼント)

■「PLAY BALL 2018」P4-P5 「夢を追い求めるキミたちへ 侍ジャパンU-12 仁志敏久監督」インタビューより



夢を追い求めるキミたちへ

仁志敏久

侍ジャパンU-12監督

PROFILE

1971年10月4日生まれ、茨城県出身。常総学院高校では夏の甲子園に3年連続で出場。卒業後は早稲田大学、日本生命へと進み、96年に読売ジャイアンツに入団。強打の内野手として活やくし、1年目に新人王をか得る。その後ゴールデングラブ賞4回、日本シリーズ優秀(ゆうしゅう)選手など数々のタイトルに輝いた。2007年に横浜ベイスターズに移せきしたのち、10年にアメリカ独立リーグへ移せきするも同年ケガにより引退した。

けい 続けて練習できる選手がうまくなれる!

ジャイアンツ、ベイスターズなどで活やくし、現在、侍ジャパンU-12監督(かんとく)を務める仁志敏久氏。自身が培ってきた道のりや経験をふまえ、今の小学生が学ぶべきことについて話をしてくれた。

年上の子たちに追いつこうと思っていた

—野球を始めたきっかけと時期を教えてください。

(仁志敏久 以下N)野球が好きだった父親のえいきょうが大きいんですね。また小さいころから2つ年上の兄といっしょに野球で遊んでいたの、身近に野球がありました。町内会の野球大会などには早くから参加していたのですが、正式に地元の野球チームに入ったのは小学4年生からです。

—最初から野球が上手だったんですか?

N 年相応だったような記憶があります。周りの人たちは「飛び始めて上手だね」と評価してくれていたんですが、兄や近所の年上の子たちとばかり遊んでいたの、自分ではそう思わなかったですね。

—年上の人たちと野球するのは同年齢どうしとはちがいますか?

N ちがうと思います。いつも年上の子たちに追いつこうと思ってプレーするので、自然とそれらと同等に戦えるようになっていくんだと思います。

同年代で自分よりすごい選手がいた

—小学生時代はピッチャーをやっていたそうですが、大会で何か思い出はありますか?

N いや、いい思い出がほとんどないですね(笑)。自分のいたチームは強いところではなかったの、すごく

いい結果を出したことはありませんでした。だからそれほど印象に残る試合がないんです。何かあるとすれば、同年齢でも自分よりすごい選手がいたことを知ったことですね。

—この選手にはかなわないと思ったということですか?

N そうですね。自分は体がそれほど大きいほうじゃなかったの、パワーやスピードで歯が立たないと思うことがありました。でも、中学・高校と年代が上がるとつれて、自分よりすごい選手を見たときは、「いずれは勝負して勝ちたい」、「どうにかして追いつくんだ」という気持ちがありました。

プロ野球選手になれると信じていた

—どの時点でプロ野球を意識しましたか?

N 小学生のときから、「自分はプロ



野球を始めたころの仁志少年

夢を追い求めるキミたちへ



中村憲剛

(川崎フロンターレ)

小学生時代、140センチに満たなかった中村憲剛選手。当時はフィジカルの差で思うようにプレーができないこともあったが、今では体格差を感じさせないプレースタイルで、だれもが認めるトッププレイヤーとなった。そんな中村選手が、夢を追い求める子供たちのために、小学生の今身につけるべきことを語ってくれた。

Profile
1980年10月31日生まれ、東京都出身。地元でサッカーを始め、都立久留米高、中央大を経て、2003年に川崎フロンターレに入団。決定的なパスを出せるゲームメーカーとして徐々にレギュラーに定着し、チームにとって不可欠な存在となった。16年にはリーグ最優秀選手賞(年間MVP)に다가やくと、17年にはチーム初のタイトルのかく得にむらけんした。日本代表としても活やくし、南アフリカワールドカップにも出場した。

たほうがいいよね」と話し合っ、小学生になって入団させたところが府口でした。

—すぐに面白くなりましたか？

N そうですね。1986年にメキシコワールドカップがあったんですが、たまたま見る機会があっ、そこからはまっていった感じですね。あのマラドーナが全盛期のときですね。

—サッカーのところがみりよくだったんでしょうか？

N ただボールをけるだけで面白かったですね。実はその気持ちは今でも変わらないです。ボールをける楽しさというのは言葉にできないところがあります。

—当時のポジションは？

N 前のほうでした。当時は小学生も11人制で、システムはどこも4-3-3でした。ポジションでいうと中ばんの真ん中、ゲームメーカーです。ただ4-3-3は完全に相手とマッチアップするので、ぼくは体が小さかったから、体格の差で負けてしまうこともありました。

“止めてける”が自分の土台になっている

ボールをけるだけで面白かったそれは今でも変わらない

—サッカーを始めたのはいつごろですか？

中村(以下:N) 小学校1年から府口クSCというチームに入りました。ママ友たちが「何かスポーツをやらせ



ゲームメーカーでチームの大黒柱だったけど、ほかの選手よりも一回り小さかった(写真中央)

■スポーツキッズママサポート

【スポーツキッズママ支援活動】

スポーツを頑張る子供たちや、これからスポーツを始める子供たちとわが子を支えるママに役立つ情報を昨年より発信しています。“子供の成長とスポーツ”“勉強とスポーツの両立”といった親子で取り組める情報の他、“ママ友関係”“栄養面”といったママならではのリアルな悩み等幅広い情報が満載です。

[URL] 日本最大級女性ロコミサイト「ウィメンズパーク」内
スペシャルコンテンツ「スポーツキッズママになろう！」
<http://women.benesse.ne.jp/cos/common/sports/>



The screenshot shows a promotional page for 'Sports Kids Mom Support' on the Women's Park website. It features a header with the McDonald's logo and the text 'WOMEN'S PARK' and 'McDonald's'. The main headline is 'スポーツキッズママになろう!' (Become a Sports Kids Mom!). Below the headline, there are two featured articles:

- 第11回** ちっと子どもにスポーツ音！親協の大人になること
子どもと一緒にスポーツを始めるママ友が、自分もスポーツを始めるまでには、ママ友のサポートが欠かせないという声も聞かれます。
- 第14回** 子どもの習い事の費用はどのくらいかかりますか？
子どもの習い事の費用はどのくらいかかりますか？習い事の費用はどのくらいかかりますか？

<一般のお客様のお問い合わせ先>
マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>